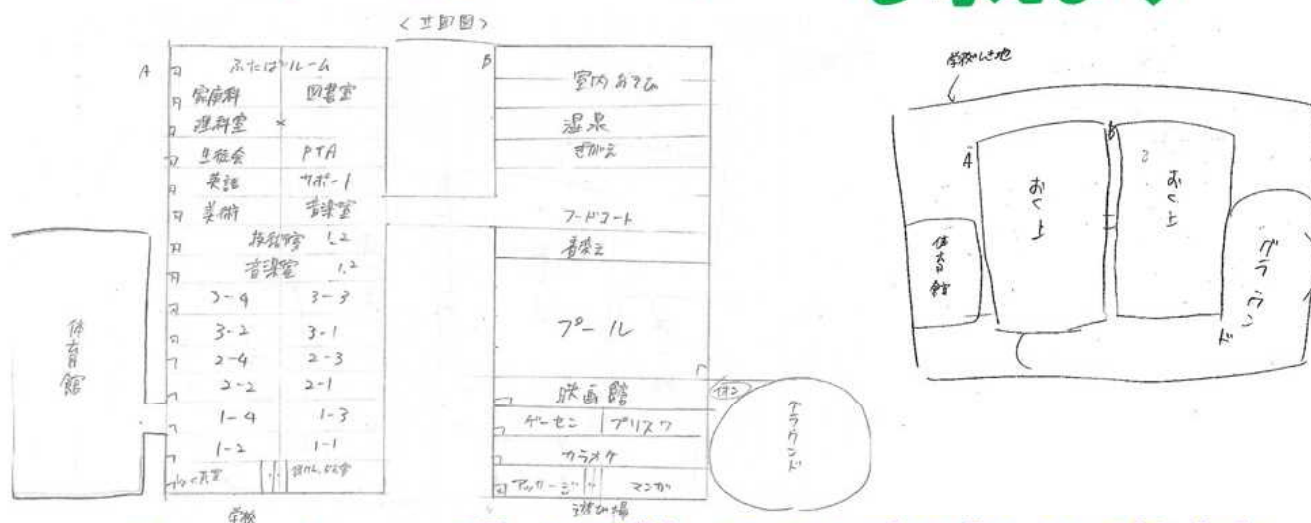


福生の公共施設

第6回 地域懇談会

を考えよう



ふっさっ子が考える未来の学校
～こんな学校があればいいな～

令和5年度地域懇談会 実施報告書

令和6年7月

福生市役所企画財政部公共施設マネジメント課

目次

1 事業の概要	1
2 地域懇談会当日の流れ	1
3 ワークショップの様子	2
4 ファシリテーターからの講評（まとめ）	3
5 さいごに	4
学校別代表児童の作品	5
各班の作品	13
参加者アンケート	27
資料	32

1 事業の概要

福生市では公共施設を利用されている方をはじめ、広く市民の皆様と、今後の公共施設について意見交換をするため、令和元年度より地域懇談会を開催しています。

令和5年度は、「ふっさっ子が考える未来の学校～こんな学校があればいいな～」をテーマとして、市内小学校全7校の児童が考えた「未来の学校像」の各アイデアについて、代表児童による発表及びワークショップ形式で小学生、中学生、高校生により構成された班ごとにみんなで良いところを確認しあう価値付け作業を実施し、さらに各班ごとに「未来の学校モデル」を作成しました。

日 時		会 場	
令和6年3月27日（水） 午後1時45分から午後4時まで		もくせい会館 3階会議室	
参加者区分	人数	参加者合計 （観覧者）	36名 34名
小学生	13名		
中学生	9名		
高校生	14名		

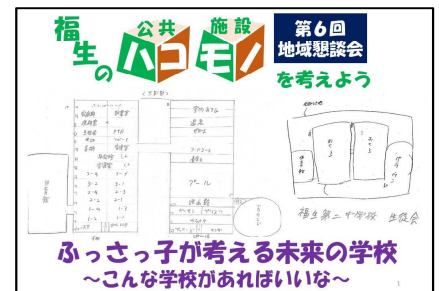
2 地域懇談会当日の流れ

（1）公共施設の現状と課題、福生市の取組

福生市より公共施設の現状と課題及び今回のテーマである学校施設について資料を使って説明しました。（資料 P33～P38）

（2）作品の発表

市内小学校（7校）の児童が提案した「未来の学校像」について、代表児童が発表を行いました。また、今回は小学生のみに作品の募集をしましたが、福生第二中学校生徒会からも作品の提出があり、発表したいと立候補がありましたので、発表してもらいました。（代表児童作品：P6～P13 参照、福生第二中学校生徒会：資料 P33 表紙に活用）



【作品の発表の様子】



（3）ワークショップ

ファシリテーター 小澤はる奈氏※の進行により、小学生、中学生及び高校生で構成した各班（計7班）ごとに、価値付け作業を実施し、さらに班ごとに「未来の学校モデル」を作成しました。最後にワークショップでまとめた内容を発表しました。（詳細は P3 参照）

（4）ファシリテーター講評

地域懇談会全体の講評をファシリテーターにより行いました。（詳細は P4～P5 参照）

（5）閉会

参加者及び観覧者にアンケートを回答してもらいました。（詳細 P28～P32 参照）

※NPO法人環境自治体会議環境政策研究所理事長・元福生市基本構想審議委員・元福生市公民館運営審議会委員

3 ワークショップの様子

小学生、中学生、高校生で構成した班ごとに、次の3つの質問についてワークショップ形式で考えてもらいました。

質 問	
A	この学校に行ってみたい（通ってみたい）と感じたところはどんなところですか。
B	この学校があると地域や生活にとってどんな良いことがあると思いますか。
C	小学生たちのアイデアを参考にして、未来の学校に取り入れたいものはどんなことですか。

はじめに、「質問 A、B」について、班の担当となる小学生の作品について、発表した小学生にも参加してもらい、作品の良いところについて話し合いました。



次に、「質問C」について、小学生の作品を参考にして、各班で未来の学校モデルを作成しました。



最後に、「質問 A・B」及び「質問C」について、それぞれ発表用のポスターにまとめました。



発表用のポスターの完成後に各班による発表を行いました！



4 ファシリテーターからの講評（まとめ）

地域懇談会としては初めて、児童・生徒の皆さんを対象にした会でした。小学生から高校生までが同じテーブルで、一つのテーマに沿って成果物を作るまで議論する機会は、初めての経験だという方がほとんどではなかったかと思います。はじめは緊張した様子も見受けられましたが、各小学校からの発表では、ユニークなアイデアが多く披露され、どんどん会場が盛り上がっていくのが感じられました。



話し合いが始まると小学生も新たなアイデアを考えて発言し、中学生、高校生がそれをしっかり受け止めて作業をリードしてくれていました。短時間でアイデア出し、意見交換と成果物作成までを進めるのは大変なことだったと思いますが、どの班も素晴らしい提案を仕上げてくださったことに、敬意を表します。

ここでは、バラエティーに富む各班の成果発表の中で共通していた視点を整理します。

（１）学習活動を充実させる機能

従来の学校に備わる設備の機能を向上させ、学習活動をより充実させる方向での提案が多く含まれていました。例えば、室内温水プールや防音機能のある音楽室、おしゃれで居心地の良い図書館などです。屋上菜園や動物飼育スペース、養蚕場など、現在の学習活動と関連づけながら、より広く充実したスペースを確保して、楽しさや癒しの機能も付加したいという希望もうかがえました。また、地域住民が利用することも想定し、プラネタリウムや映画館、ジム利用もできる体育館などの提案もありました。

学校が楽しい場になることを望むだけでなく、より能動的に学習を深められる設備や、地域住民など多くの人と交流できる場を作ることが意識されていました。

（２）セキュリティの確保

学校に地域住民が利用できる機能を付加することで課題になるのは、安全性の確保です。こちらから安全面の検討を促したものではありませんが、多くの班がこの点について検討を深めてくれました。

学校エリアと開放エリアに空間を分ける手法（高層の建物をエレベーターで２棟に仕切る、フロアごとに分ける）を考えた班もあれば、新しいセキュリティ技術の活用（ICカードで入退館を管理する、AIによる顔認証システムを導入する）を想定した班もありました。

多くの人が入り出して交流を楽しむエリアと、落ち着いて学習に取り組む空間を明確に分けることについて、具体的な想定がされていたようです。

（３）地域の暮らしに賑わいと安心を

地域住民の暮らしが便利になるようにと、想像を膨らませて様々な機能を提案してくれました。スーパーやコンビニエンスストアは地域住民も利用でき、児童・生徒はICカードを使って文具を購入できる、職業体験の場にもなる、といった複合的な利用シーンや、保育所併設で安

心してきょうだいを預けられるなど、様々な立場の地域住民に思いを巡らせて発想していたようです。

また、すべての班の提案に、温泉・大浴場が含まれていました。温泉・公衆浴場は、過去の地域懇談会で大人が考えた理想の施設像にも必ず含まれていたものです。大きなお風呂でのリラックスや交流はどの世代にとっても大きな魅力なのだろうと、面白みを感じられる結果でした。

さらに、多くの班で災害時対応についても検討されていました。コンビニや食堂が食料備蓄の機能も持っている、動物の飼育スペースをペット同行避難に活用するなど、地震・風水害への懸念の高まりや関連報道の内容も踏まえてか、避難所としての機能充実が具体性を持って検討されていたのが印象的でした。

太陽光パネルの設置や木材利用、エレベーターの設置といった、環境やバリアフリーへの配慮も盛り込まれていました。

今回のワークショップでは、学校をテーマに据え、どのような機能があれば子どもにとって望ましい学校になるか、さらに地域の人々の暮らしが良くなるかにまで思いを馳せてもらいました。その作業を通して、公共施設には様々な種類があり、それぞれの役割があることに気づいてもらえたはずです。子どもたちの作業を見守ってくれた保護者・関係者の皆様にとっても、あらためて公共施設の役割、公共施設を通じた地域の暮らしのあり方を考える機会になったのではないかと思います。

公共施設の再整備は、とても長い時間がかかります。参加した児童・生徒の皆さんが大人になるころに、具体的な計画を始めるものもあるでしょう。長い目で、ぜひ関心を持ち続けてください。そして、今回皆さんで議論した内容やその背景にある思いが、各施設の整備計画に反映されていくかどうか、しっかりとチェックし、自らの考えを発信していただけたらと思います。その繰り返しで、多くの市民にとって望ましい公共施設の実現につながっていくと考えています。

5 さいごに

【地域懇談会参加者の皆様】(五十音順)

厚谷 琉那	市川 由愛	榎戸 翔和	大庭 桃香	大村 命
尾崎 祐太	鹿嶋 柚那	川端 咲姫	木崎 千尋	佐藤 駿之介
澤田 朋花	鈴木 颯太	鈴野 和咲	滝口 玲斗	竹内 花
田子山 遼	田中 麗心	田村 勇起	奈良 裕太	西村 想真
野谷 輝	野村 大樹	橋爪 悠真	藤田 直輝	松本 芽依
村野 翠音	村尾 あんな	谷部 唯夏	山澤 鈴	山田 日和
吉野 杏	米沢 優丞	類家 理人	和田 聖也	渡邊 陽乃

外 1 名

ご参加いただきました児童生徒の皆様、保護者の皆様、学校関係者の皆様、ご協力いただき誠にありがとうございました。

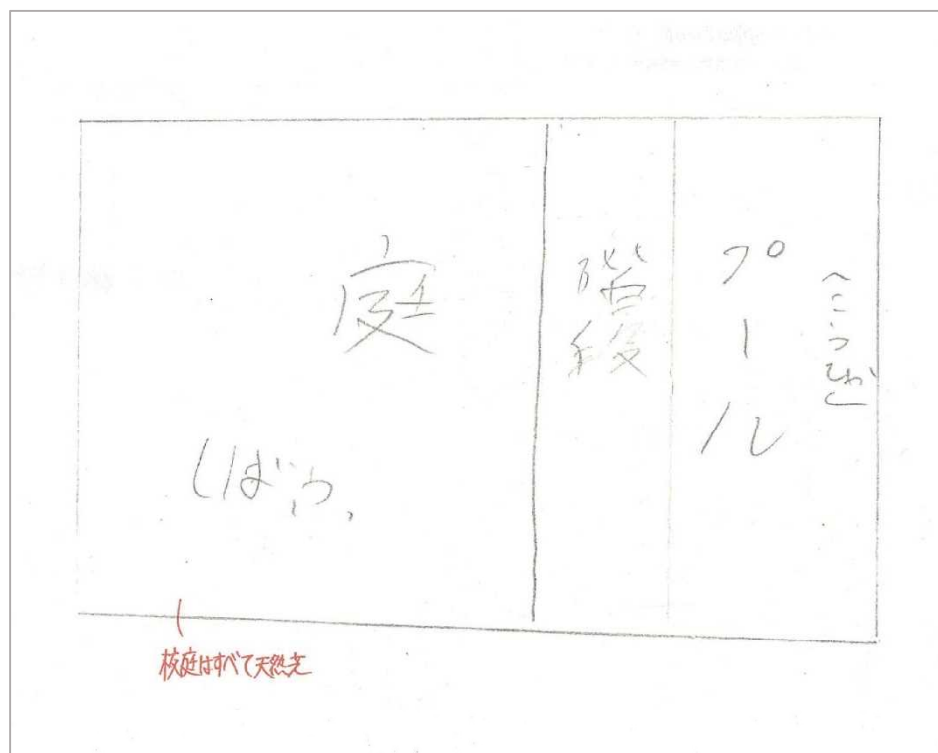
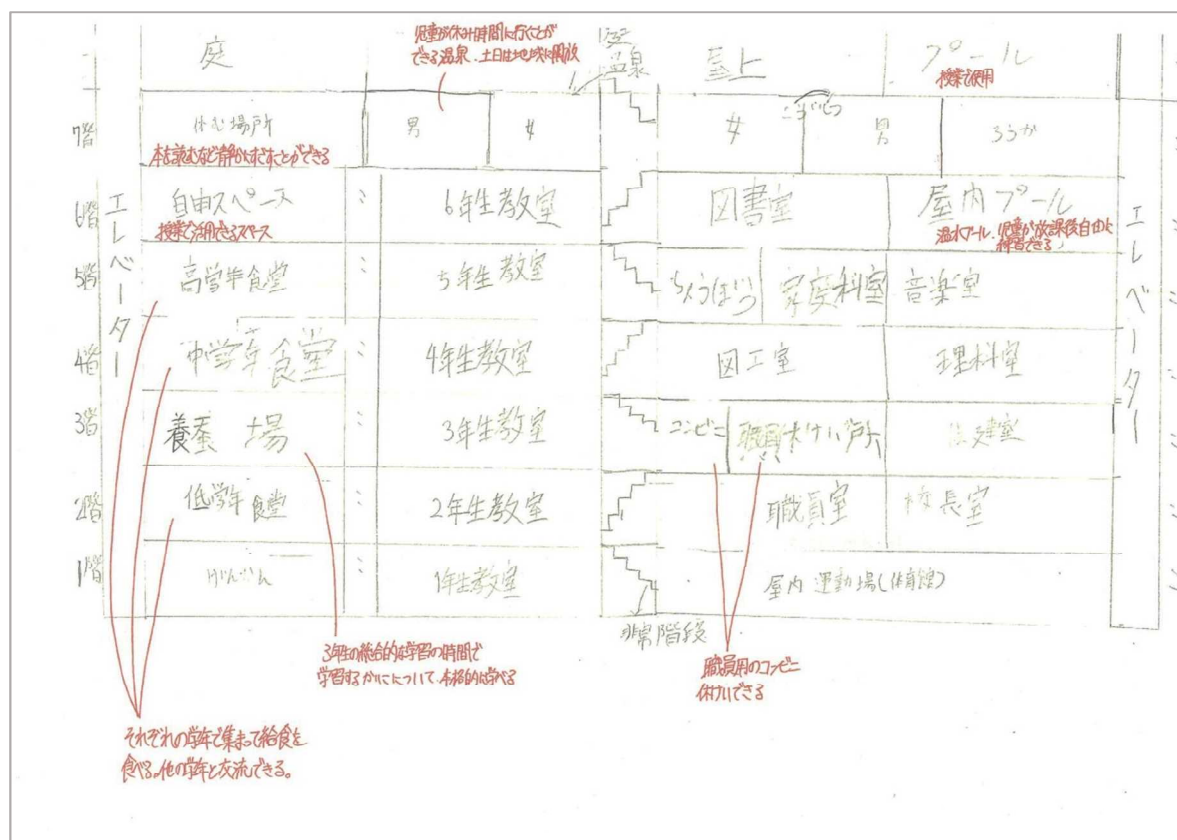
今回の作品は令和6年度に福生市民文化祭や市内の公共施設に展示をする予定です。

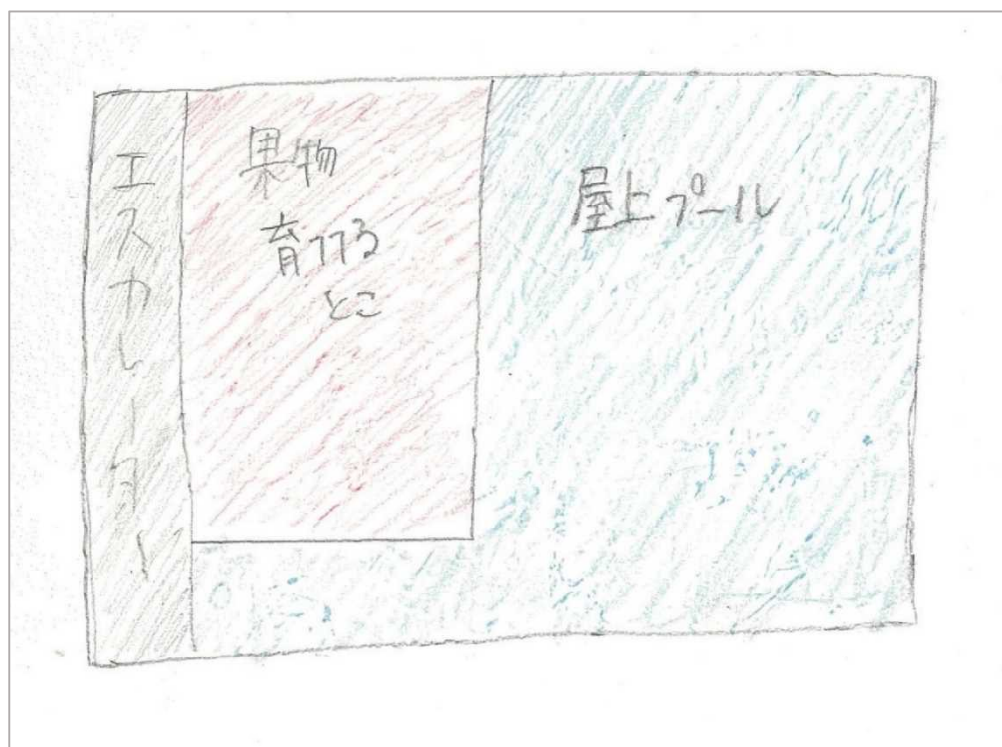
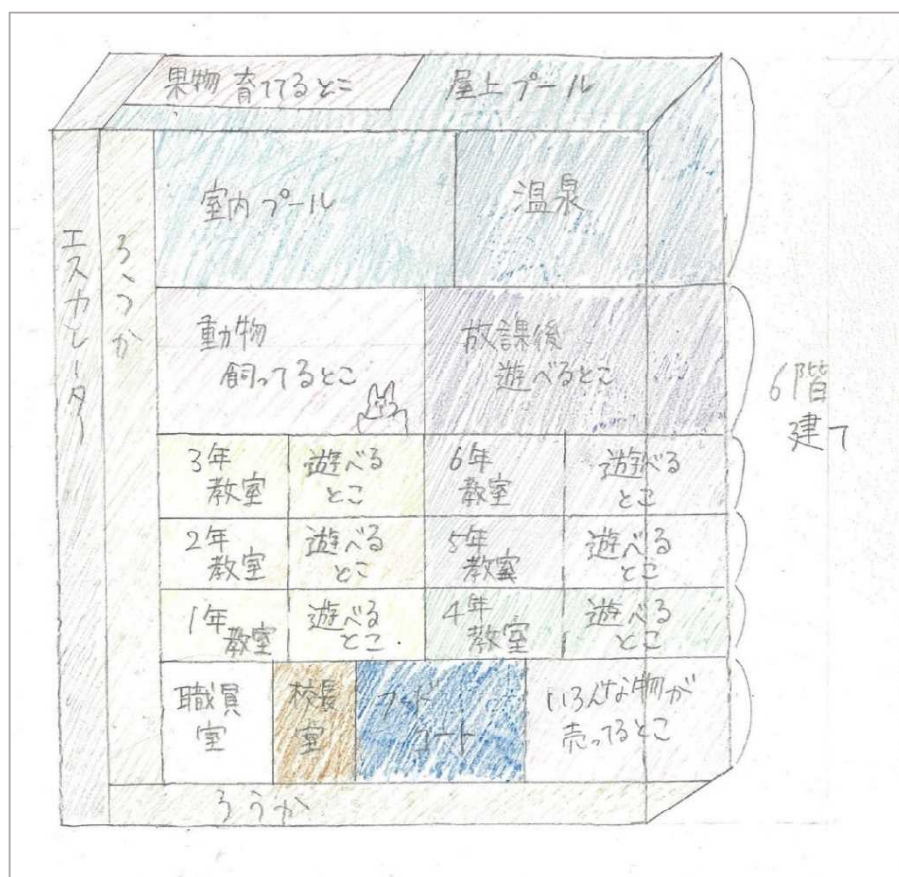
福生市では今後の公共施設につきまして、実際に施設を利用されている皆様との意見の積み重ねが何より大切だと考えております。多くの関係者の皆様方と、意見交換を進めさせていただき、より良い公共施設の姿を目指していきたいと考えております。

地域懇談会の際に出た意見やアイデア等については、公共施設再編の検討をしていく際に活用していきます。今後も福生市の公共施設についてご意見をいただきたく、よろしくお願いいたします。

学校別代表児童の作品

福生第一小学校





いつか安全の
ごはんが食べられる

さても
OK! 休めしんにみえ

さへ
合格にいい

理科にいい

ねるな!

トイレは
どこにある
か知らない

4

W.C

プラネタリウム

プール

流れるプール

2

3

食堂 (バイキング)

デザート
バイキング

水そうかん

ローン

777

100さん
(セリヤ)

W.C

パワースポット

好きなお店
に移動する

つぎは
なくなる
楽しい
エレベーター

2

エレベーター

ミニビュウ

ラダンスジョー

そうめん室

マッキーの
朝会場

カ7 (コメダ) 2カ7

図書室

スタジオアリス

W.C

天望台

うれしい
ゲーム
があるよ!

じゃあ
しつかり
ときに

1

エレベーター

学校の
本館

3-2

5-1

4-1

1-1

2-1

ようちえん

校長室

校庭

ホテル7号

8号

5号

6号

3号

4号

1号

2号

W.C

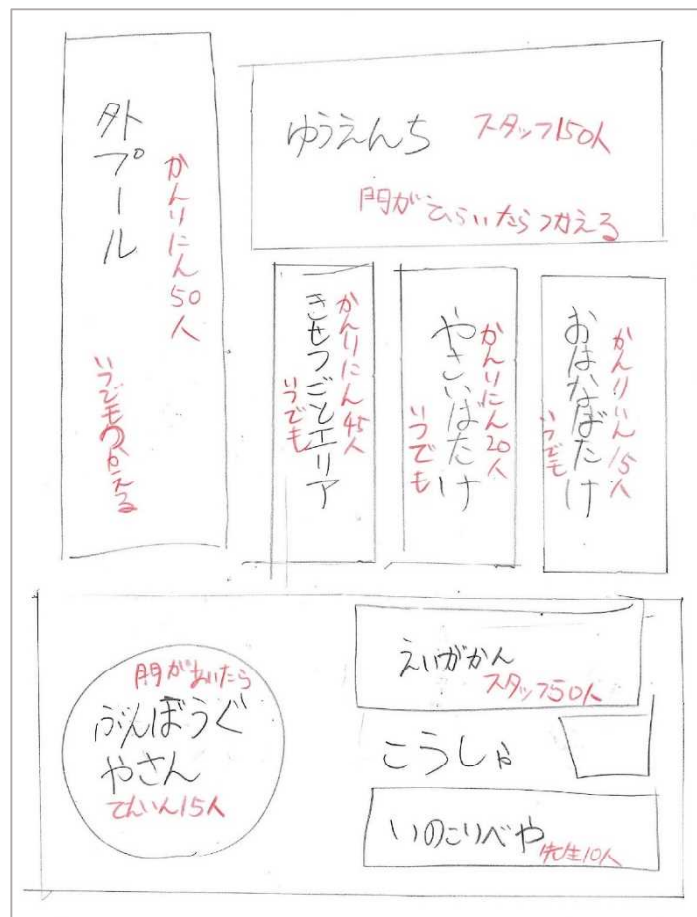
むんわ
10個ある

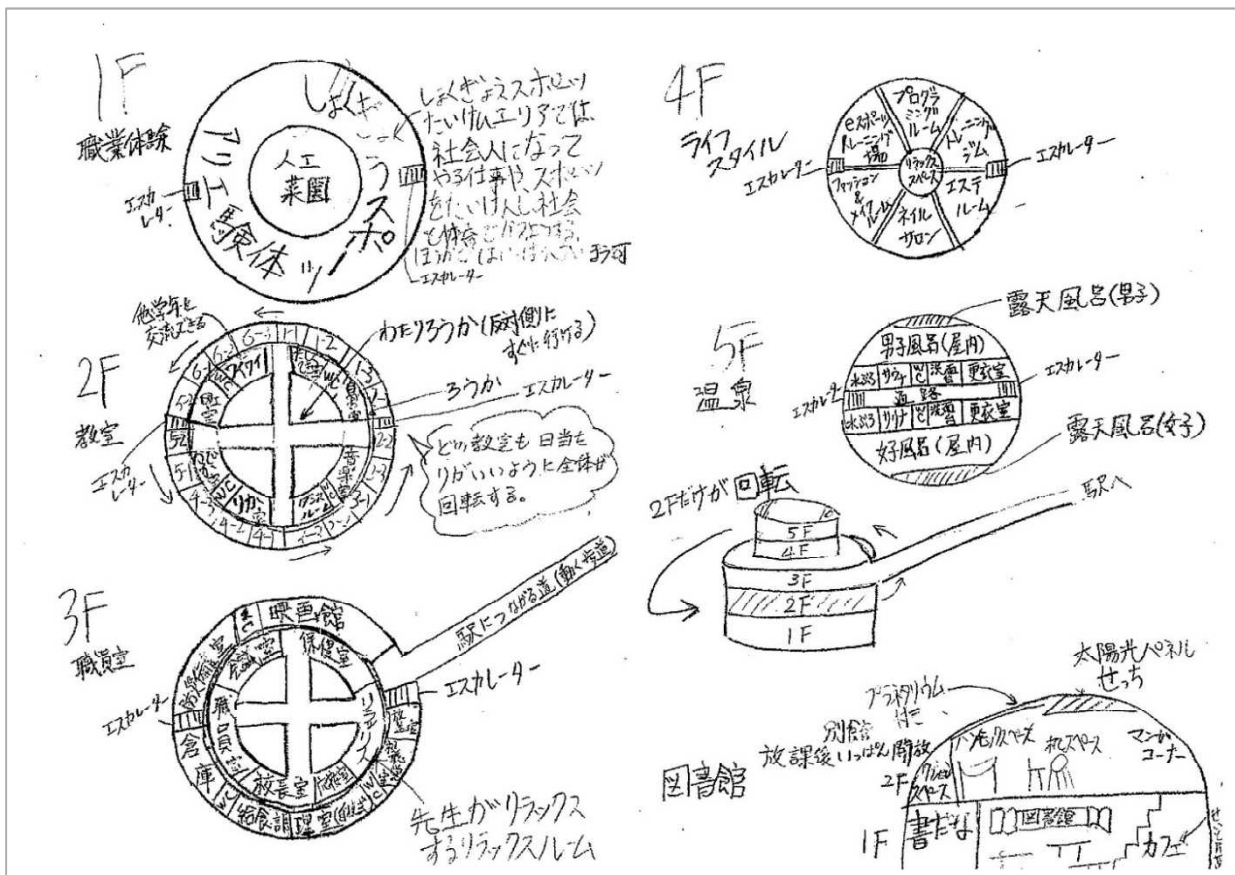
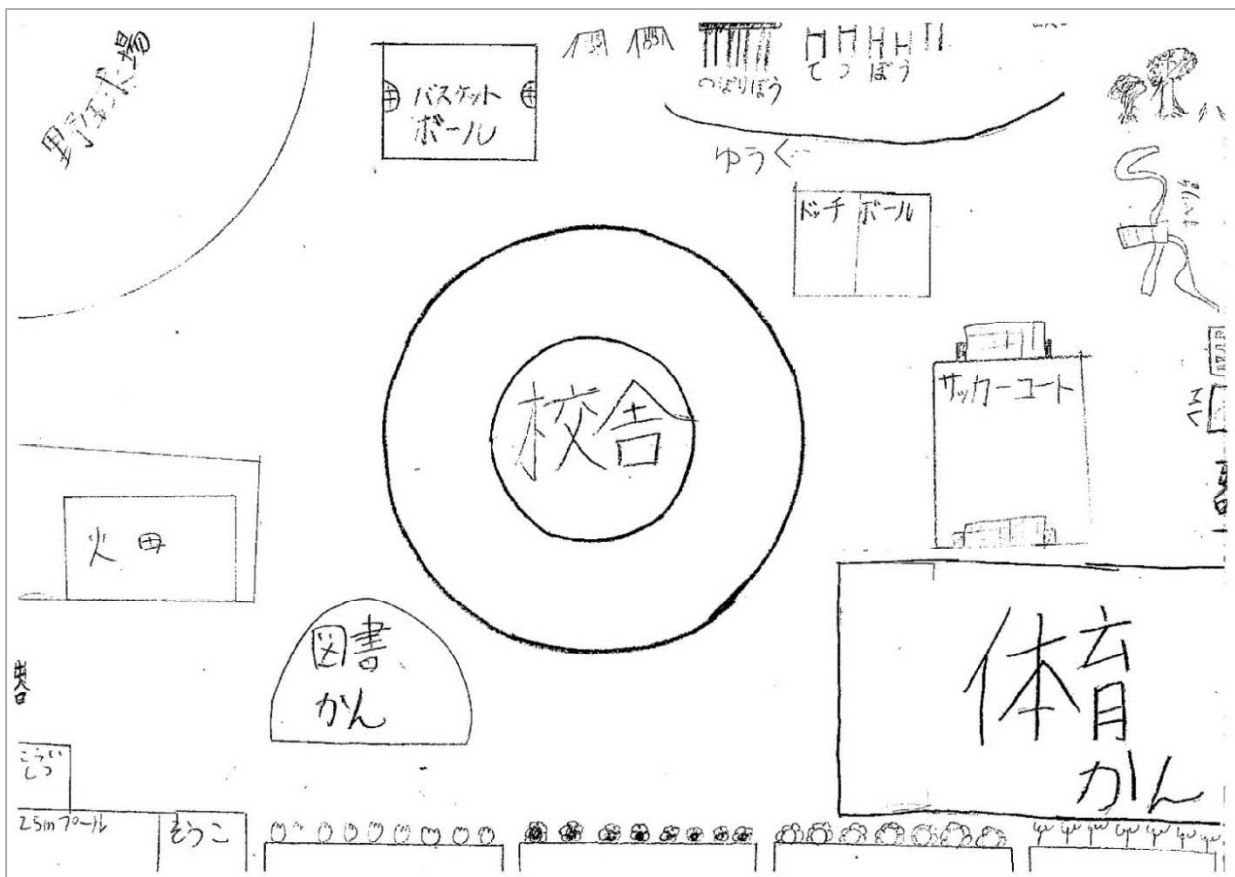
ヤニキーに
いかなきゃ
あかん! ヤニキー
のための場所

ホテルの
みんなの
ところ

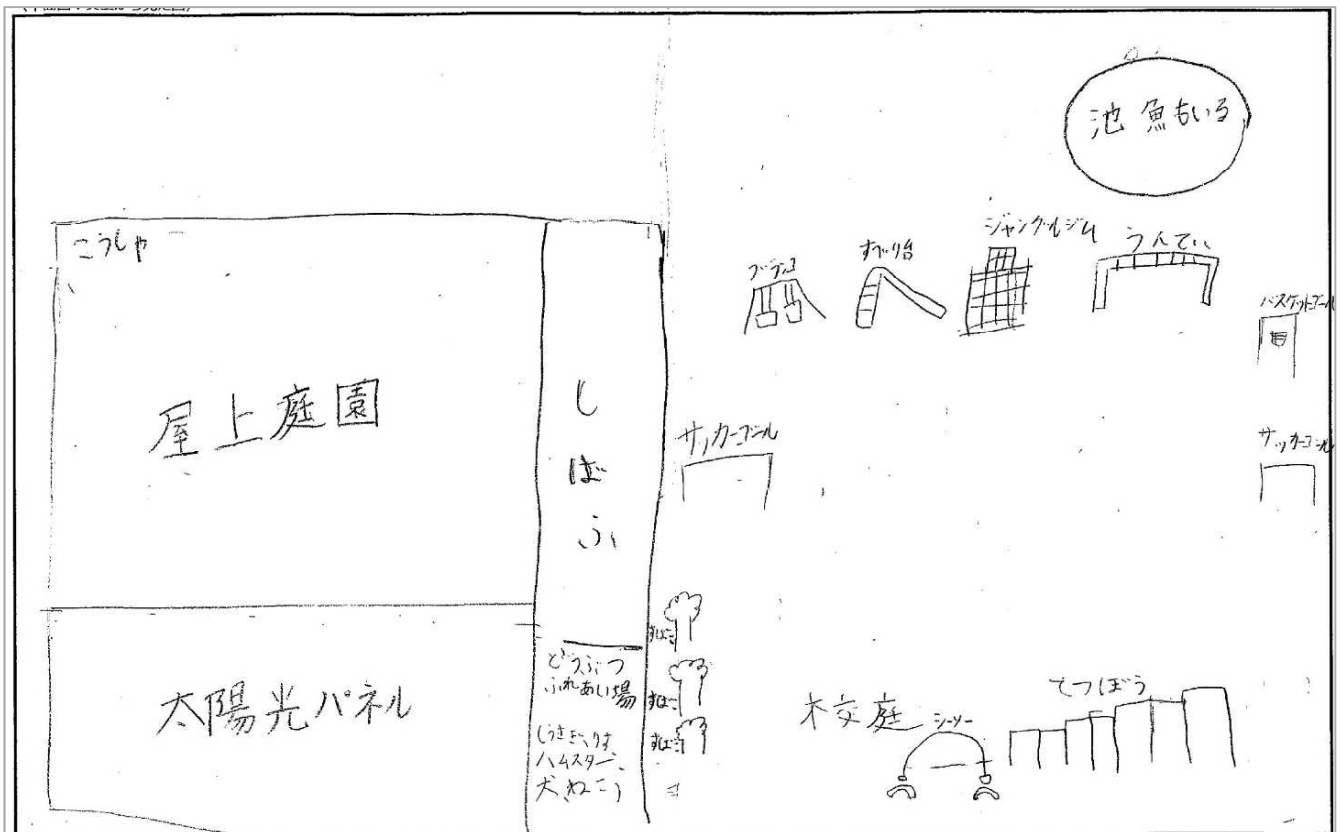
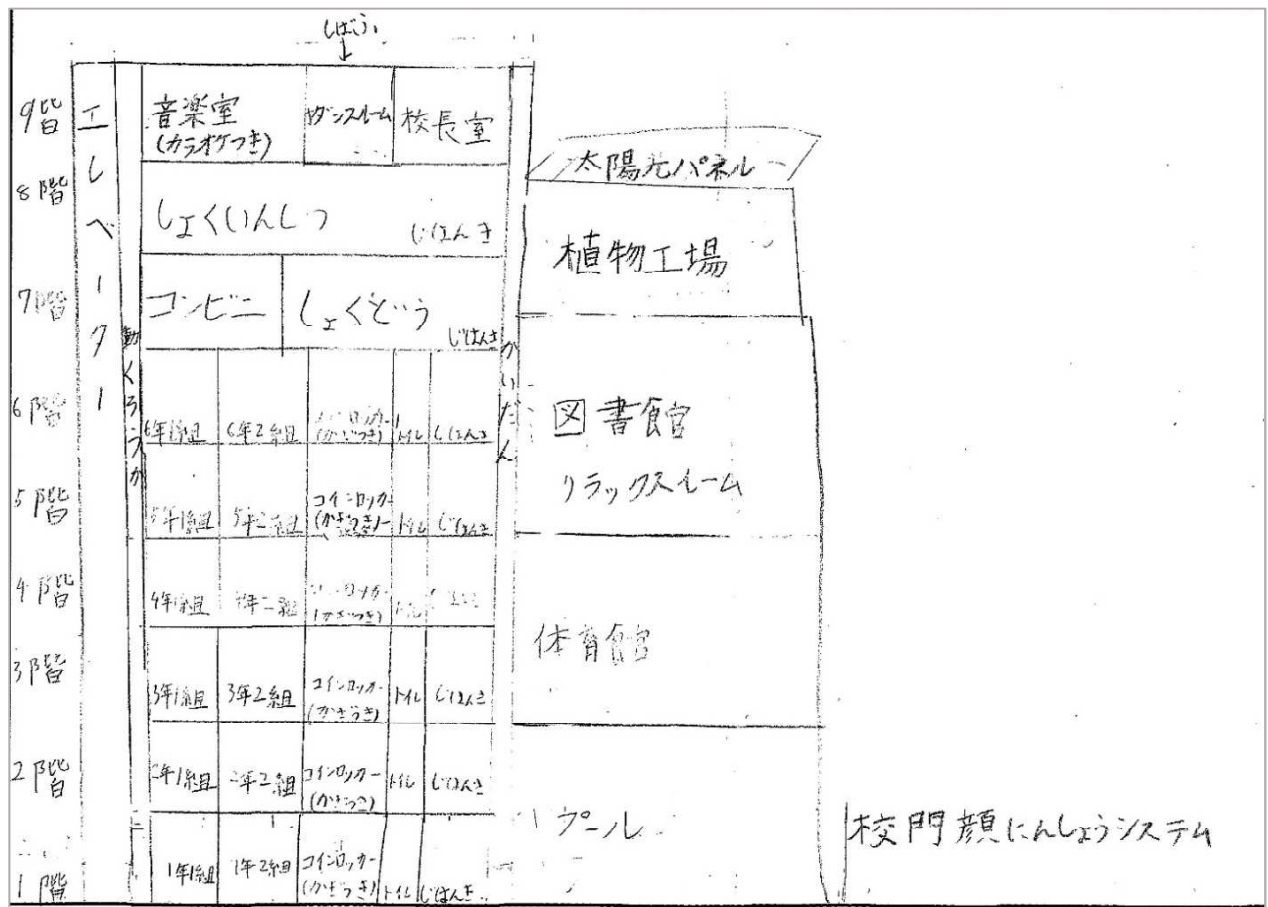
さあ
いいときに
家にでん
でる

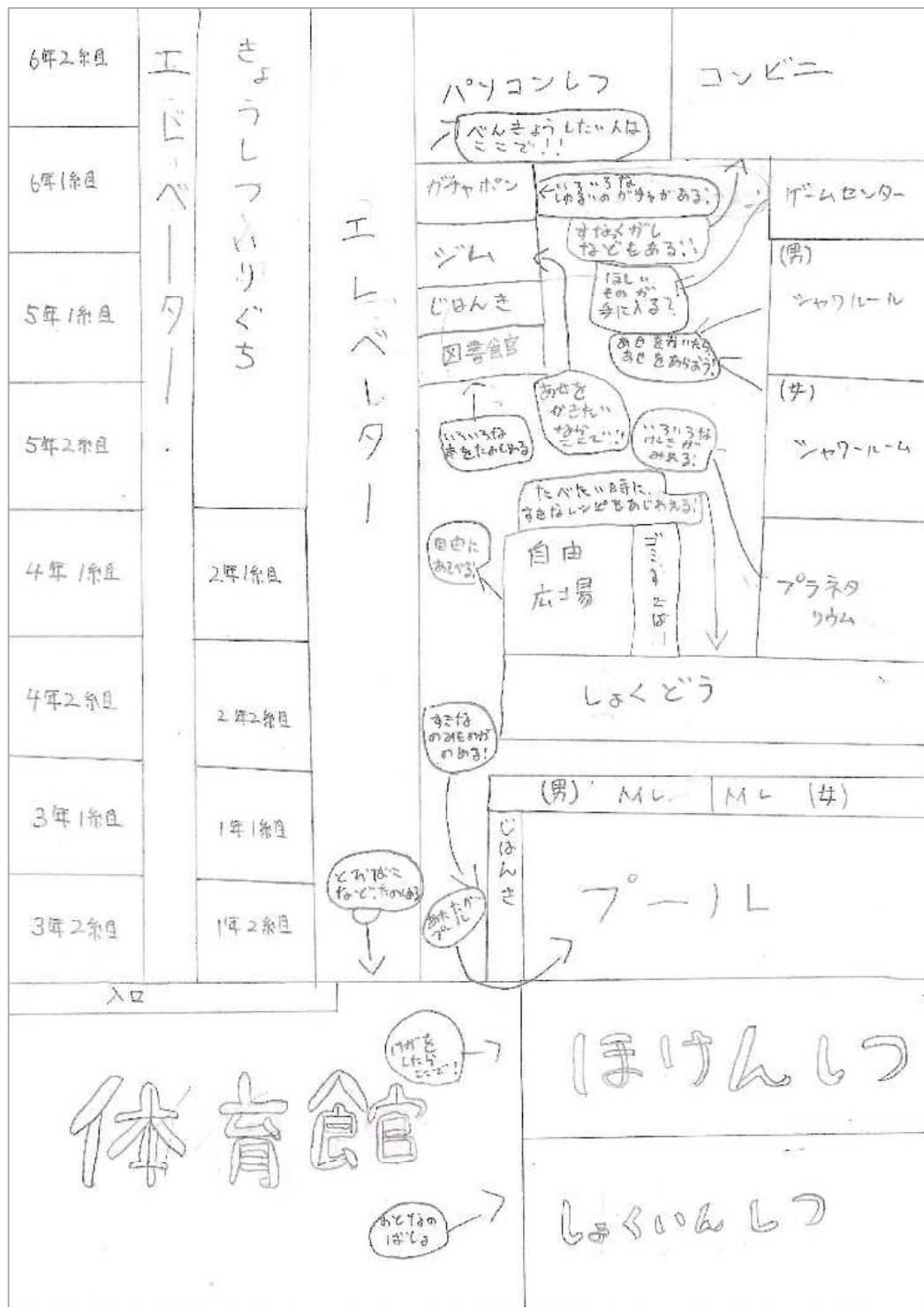


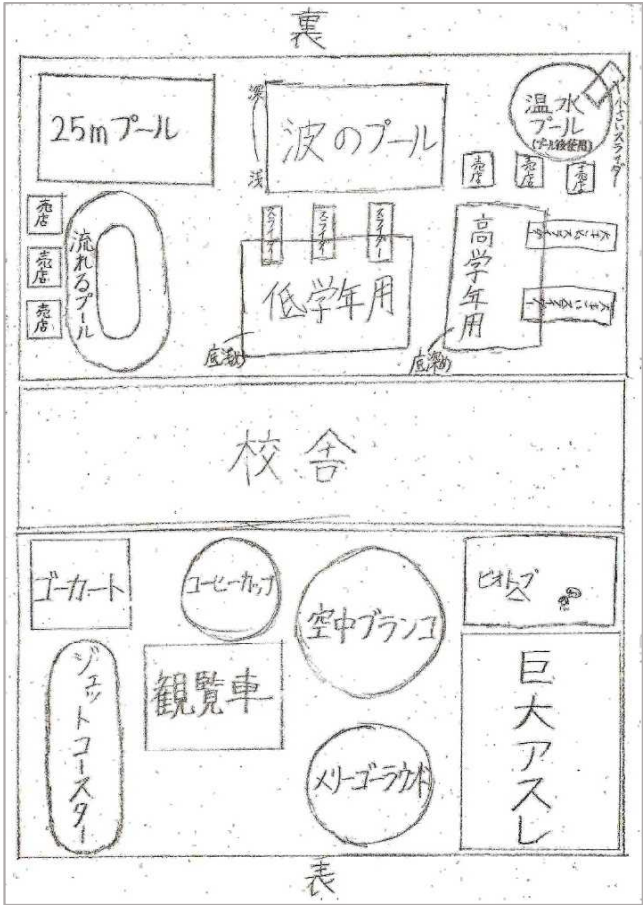
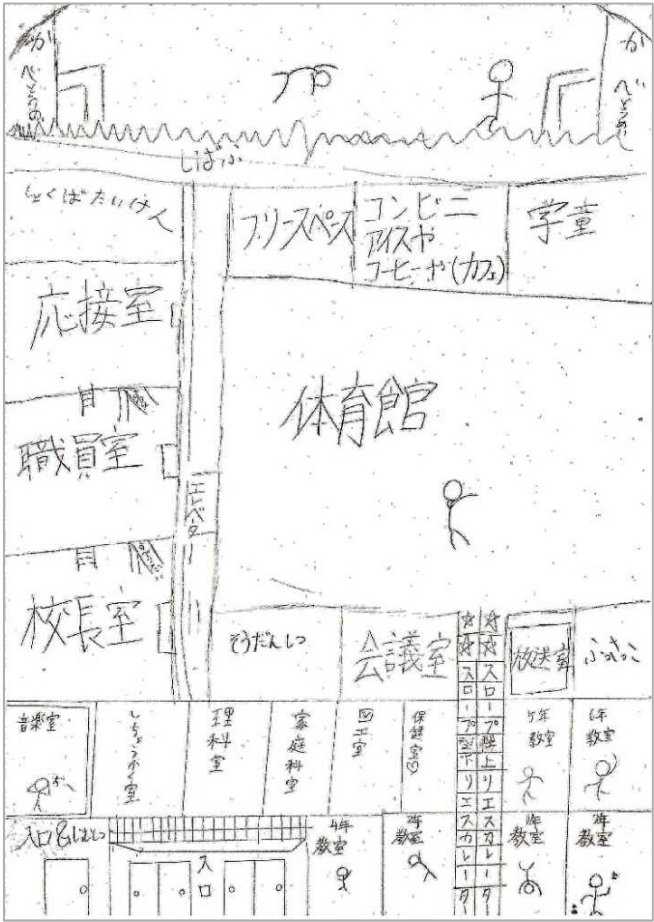




福生第五小学校



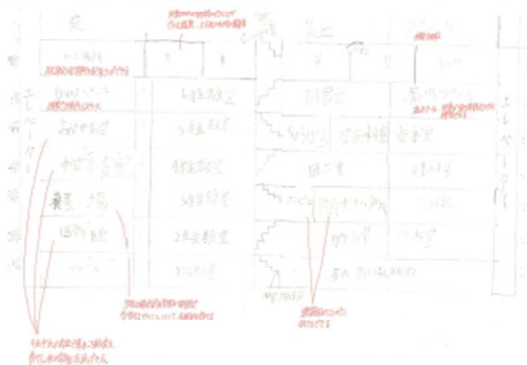




各班の作品

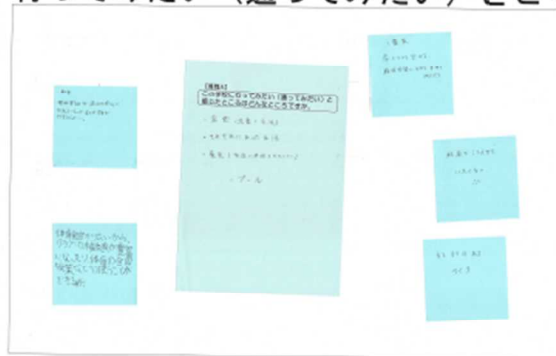
【1班】

福生第一小学校作品

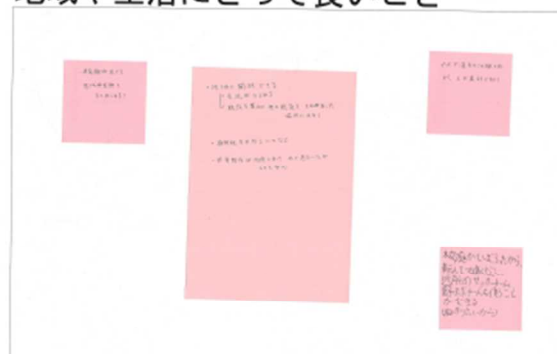


1班による価値付け

行ってみたい（通ってみたい）ところ



地域や生活にとって良いこと



行ってみたい（通ってみたい）ところ

- 教室、理科室など建物の中心にまとまっているので全ての学年がアクセスしやすい。
- 体育館が広いため、クラブの種類が豊富になったり、体育の合同授業などで使うことができる。
- 食堂（児童の交流）
- それぞれにあった生活
- 養蚕（家庭に負担もかけにくい、命について学べる、校外学習にかけける負担も減らせる）
- プール
- 校庭でころんでもいたくない。
- まとまりのあるづくり

地域や生活にとって良いこと

- 体育館が広くて地域体育館もまとめられる。
- 地域に開放できる。
→ 交流が生まれる。
→ 施設を集めて他の施設をそれがあった場所における。
- 身体能力の向上にもなる。
- 非常階段が内側にあって外で危ないことがあっても安心。
- プールや温泉からの眺めが良く、人が集まりやすい！
- 校庭が芝生のため転んでも痛くなく、近所のサッカーチーム、野球チームも使うことができる（庭が広いから）。

1班 未来の学校案



- 太陽光パネルで発電すること。
- イベントを開いて地域の人と調理実習
- 植物園みたいに植物専用のところをつくって給食で育てた果物や野菜を出すこと。
- もっと児童が交流できたら良いと思う。

- 学校がつまらないと思う人のために生徒一人ひとりが楽しめる施設などを設置する。
- 地域の方々が安心して利用でき地域の方々と生徒が交流できるスペースをつくる。
- 環境にも配慮し地球に優しい設備の学校をつくる。

- 地震が起きてもあまり被害がなさそう。
- 自分たちの学校が2館あり橋でつながっているのにこの学校は1つにまとまっているところも安全。
- 人口が減っている世間で楽しく学べる施設があることで福生に移住する人が増えるよう使いやすい施設を目指して良い福生になるようにしたい。
- 先生たちへの労いの気持ちをもちたい。

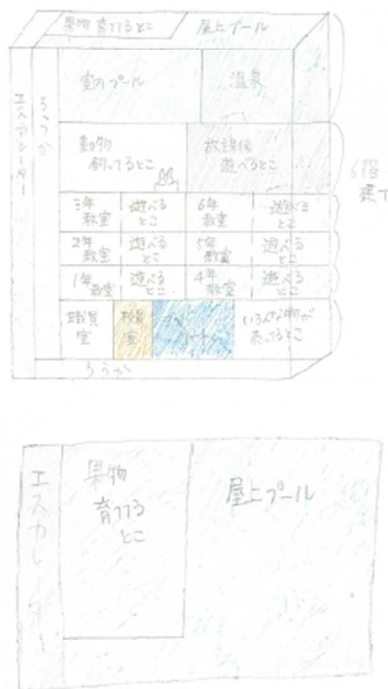
- 地域との交流が生まれる 運動施設や温泉、食堂など
- 生き物について学べる飼育スペースなど
- 学校関係者のみが使えるショップで小さい頃から社会経験を少しずつつめる。
- 雨の日でも体を動かせる屋内運動場など
- 授業で使い、地域の人も使えるような体育館やプラネタリウムなど
- 植物について学べる畑や小さい林
- パソコンなど学べるパソコン室やゲーミングルーム（動画編集なども）+プログラミング

- 屋内プール ・地域に開放する温泉
- 2学年ごとの食堂
- 校庭が芝生
- 職員室のとなりにコンビニ
- 養蚕場

- プール、温泉、食堂 → 交流
- 太陽光パネル、植物園 → イベント
- みんなが楽しめる場所

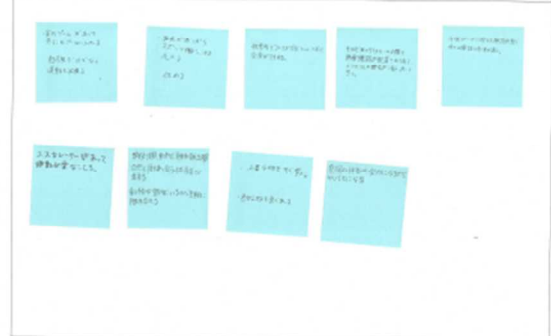
【2班】

福生第二小学校作品

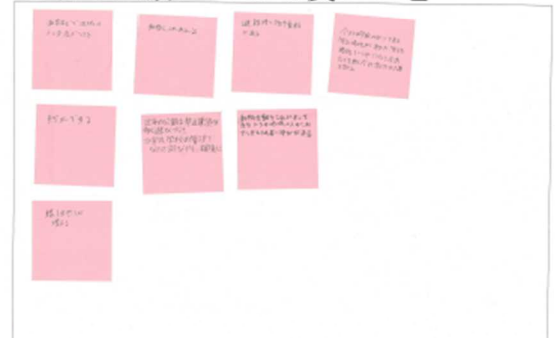


2班による価値付け

行ってみたい（通ってみたい）ところ



地域や生活にとって良いこと



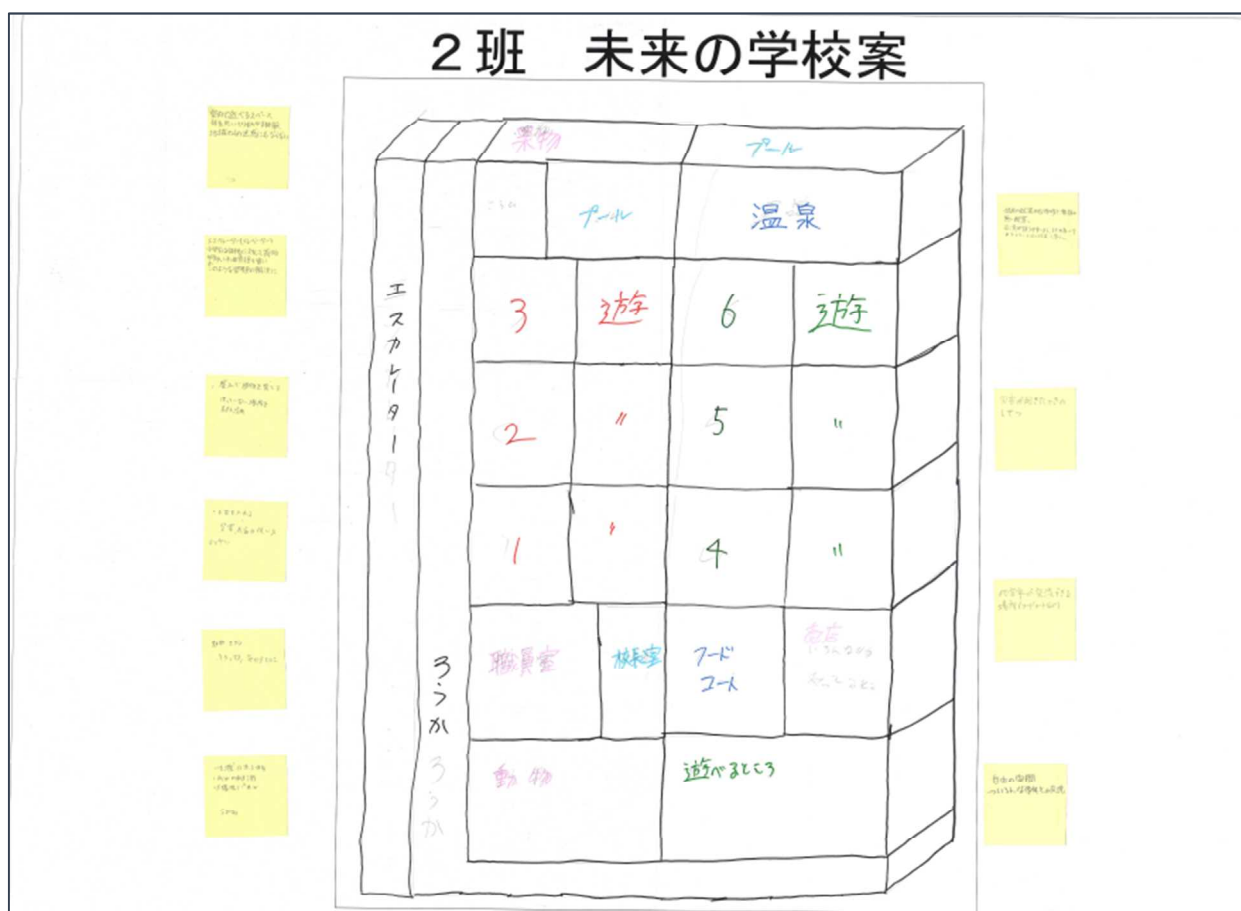
行ってみたい（通ってみたい）ところ

- ・室内プールがあって冬にもプールに入れる。
勉強だけでなく運動もできる。
- ・温泉があるからスポーツ後に汗を流せる、休める。
- ・他学年とフロアが一緒になっており交流ができる。
- ・それぞれのクラスルーム間に娯楽施設が配置されており、より交流の機会が増え、良いと思う。
- ・生徒のニーズに答えた施設が多く、全ての施設に意味がある。
- ・エスカレーターがあって移動が楽なところ。
- ・果樹園、動物と触れ合える場、自然と触れ合う体験が出来る。
- ・動物が室内にいるから気軽に触れ合える。
- ・必要なものをすぐ買える。
- ・色々なものを食べられる。
- ・夏場の体育が室内になるので快適になる。

地域や生活にとって良いこと

- ・温泉などで地域の人と交流ができる。
- ・動物と触れ合える。
- ・避難時にものや飲料がある。
- ・今までの学校のイメージである「学ぶ場所」から「学べる場所」というイメージとなり、交流などを通じて今まで学べなかった事を学べる。
- ・貯水できる。
- ・近年の公園では禁止事項が多く遊びづらさ
⇒室内、学校の管理下なので遊びやすい環境へ。
- ・動物を飼うことによって自分たちも地域の人
もこれでしか得られない学びがある。
- ・緑（自然）が増える。

2班 未来の学校案



室内で遊べるスペース
体を思いっきり動かす体験
地域の人の迷惑にならない。

エスカレーター（エレベーター）
小学生は体格に対して荷物が多い
ため負担が重い。
↑このような問題の解決に。

屋上で植物を育てる。
使っていない場所を有効活用

部屋の配置が合理的で無駄の
ない配置
交流がはかりやすいよう1階
の真ん中のフードコートはと
ても良いと思う。

お店を入れる
災害、お金の使い方
おつかい

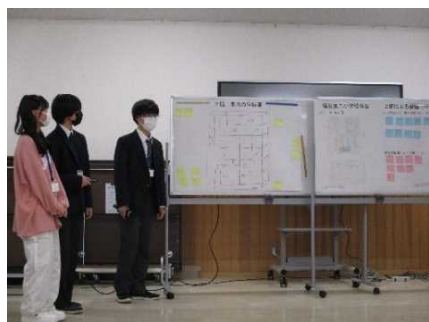
他学年が交流できる場所
（フードコートなど）

自由の空間
→いろいろな学年との交流

災害が起きたときの施設

動物をつかう。
リラックス、命の大切さ

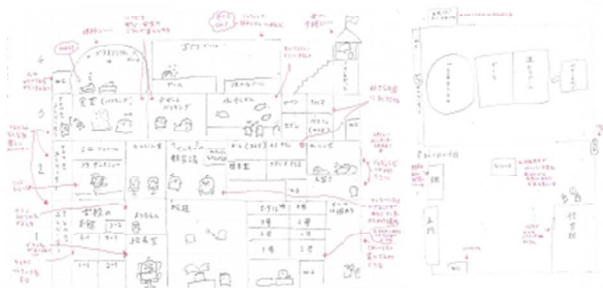
- ・ 地域の木を使用
 - ・ 雨水の雨利用
 - ・ 太陽光パネル
- SDGs



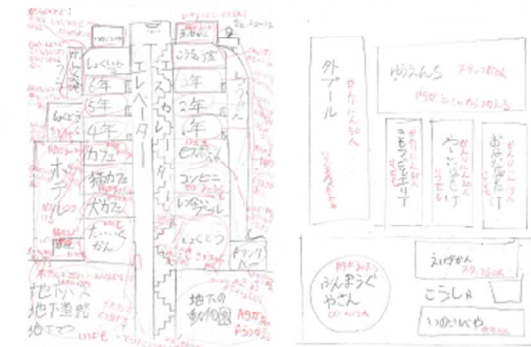
【3班】

福生第三小学校作品

(作品 a)

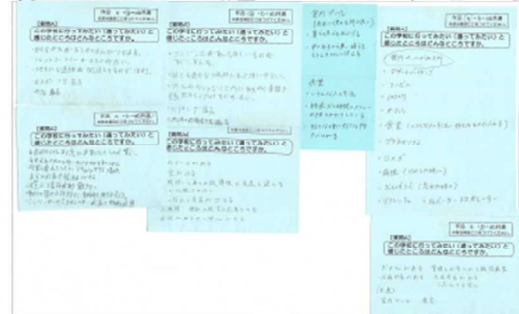


(作品 b)

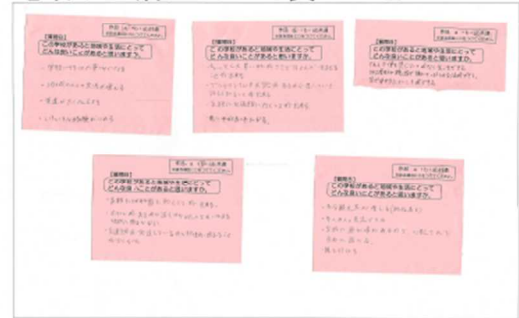


3 班による価値付け

行ってみたい (通ってみたい) ところ



地域や生活にとって良いこと

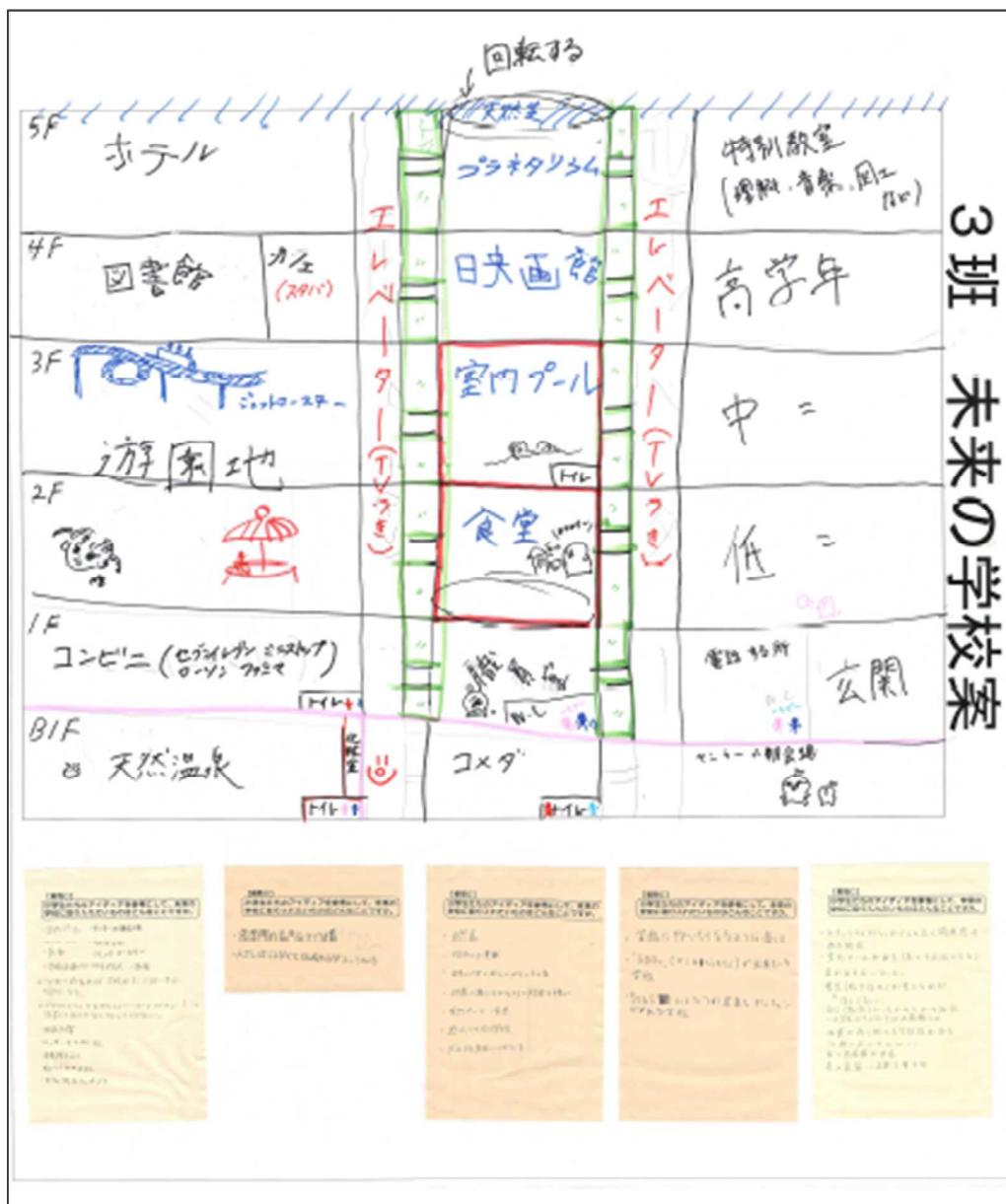


行ってみたい (通ってみたい) ところ

- ・色々なカフェがあるからのんびり出来る。
- ・ジェットコースターがあるから良い。
- ・地下に交通網が発達しているので便利。
- ・コンビニがあってほしいものがすぐには買える。
- ・W.C が色々な場所にあって使いやすい。
- ・室内プール (自由に使えるところが良い)
外ではなく中にあるから季節や天気関係なく行けるのが良い、中にあるから寒い時でもストレスなく使える。
- ・食堂 いろいろな人と交流、給食だと時間とメニューが限られたりする、好きな時間に好きなものが食べられる。
- ・お店がたくさんあり急に必要になったものが買える。
- ・授業に疲れたときにリフレッシュできる場所
- ・ホテルがあって宿泊まりできる。
- ・動物園や水族館など動物と触れ合える。
- ・エレベーターやエスカレーターがあって移動が楽。
- ・水族館 理科の授業に応用できる。
- ・病院があるから安心できる。
- ・管理人が多いから施設が厳重。
- ・文房具屋がある (忘れても安心)。

地域や生活にとって良いこと

- ・学校に行くのが楽しみになる。
- ・地域の人との交流が増える。
- ・友達がたくさんできる。
- ・いろいろな経験が accrues。
- ・ちょっとした買い物でここでほとんど済ませることができる。
- ・プラネタリウムや展望台があるから星について詳しく知ることができる。
- ・気軽に水族館に行くことができる。
- ・悪い子が良い子になる。
- ・誰も不便を感じることなく生活できる。
地域の人や施設で働いている人と交流ができる。家ではやりにくいことができる。
- ・気軽に動物園に行くことができる。
- ・ホテルがあるから遠くから来た人でも泊まる場所に困らない。
- ・交通網が発達しているから移動に困ることがなくなる。
- ・多分観光客が増える (移住者も)。
- ・学校に遊び場があるので心配されずに自由に遊べる。
・親も行ける。



- ・室内プール
 - ・ヤンキーの朝会場
 - ・コンビニ
 - ・回る学校
 - ・食堂
 - ・ジェットコースター
 - ・学校直通のバス停や駅
 - ・温泉
- ◎この8つがあれば学校がすごく使いやすい場所になる。
- ※学校が大きくなるからエレベーターやエスカレーターは設置して誰でも使えるようにしてほしい。
- ・地震対策
 - ・ロッカーを大きくする。
 - ・図書館を広く
 - ・専門の先生を呼ぶ
 - ・セキュリティをしっかりと。

- ・先生用の駅に続く道
- ・人工芝ではなく天然芝というところ。

- ・SDGs に貢献
- ・セキュリティがしっかりしている。
- ・地震に備えられるような校舎を横に
- ・室内プール 食堂
- ・遊び心のある学校
- ・だれでも自由に使える

- ・学校に通いたくなるような楽しさ。
- ・ちゃんと勉強が出来る環境がある学校

- ・セキュリティがしっかりしていて開放感のある学校
- ・室内プールがある（冬でも水泳ができる）。
- ・扉がある広いロッカー
- ・食堂（好きなものが食べられる）
- ・自分（勉強）に活かせる学校
- ・小学校のアイディアは水族館とか
- ・地震で高く倒れる可能性はある。
→横に広くすればいい。
- ・広い図書館か本屋
- ・屋上庭園→自然を増やす。